

古関裕而と妻・金子が合作した幻の作品を発見！収録CD本日リリース！

2020年のNHK連続テレビ小説「エール」の主人公のモデルとなった日本を代表する作曲家の古関裕而が作曲し、妻の金子が作詞した作品が発見され、9月29日に発売されるCD「古関裕而秘曲集」の中に収録されることが発表された。今回発見されたのは「エメラルドの丘」という作品で1969（昭和44）年に伊豆の宅地分譲地の宣伝歌として作られ三鷹淳によって録音されたが、一般発売されず関係者に配らただけだったために存在が忘れられていた。今回CDの制作にあたり、資料を整理する過程でレコード会社にマスターテープが残っていることがわかった。レコード作品としては現在確認される唯一の夫婦合作である。

古関裕而はヒット曲のみならず、全国各地のご当地ソング、多くの企業、団体、学校などから作曲を依頼されたものなど、生涯に約5000曲の作品を残しました。古関の優れた歴史的価値のある貴重な作品を集めたCD「古関裕而秘曲集」2タイトルが同時発売され、ジャケットには古関が描いた山のイラストを使用した。「エメラルドの丘」はプレミアム編に収録される。

古関裕而秘曲集～新民謡・ご当地ソング編

品番：COCP-41537～38（CD2枚組）／発売元：日本コロムビア

定価：¥3,300（税込）

全国各地からの依頼で古関裕而が作曲した音頭、小唄、行進曲といった「新民謡」が数多く残されています。地域振興を目的にして作られたものの、現在では使用されず、忘れ去られたものも少なくありません。一方で今も地元では知らない人がいないほど有名なものもあります。望郷の念を想起させる日本調の哀愁さと、元気が湧く心地のよい優れた秘曲を収録しました。

★収録曲詳細はこちら <https://columbia.jp/prod-info/COCP-41537-8/>

古関裕而秘曲集～プレミアム編

品番：COCP-41539～40（CD2枚組）／発売元：日本コロムビア

定価：¥3,300（税込）

全国の団体や学校からの依頼で古関裕而が作曲したものや、各種イベントのために書かれた曲が多くあります。また昭和35年（1960年）以降のドーナツ盤になってからの古関メロディーは、どれも入手困難なプレミアム価値がつくものが少なくありません。そのような現在では聴くことが困難な貴重な作品を収録いたしました。

★収録曲詳細はこちら <https://columbia.jp/prod-info/COCP-41539-40/>

古関裕而 日本コロムビア特設ホームページ

<https://columbia.jp/koseki/>